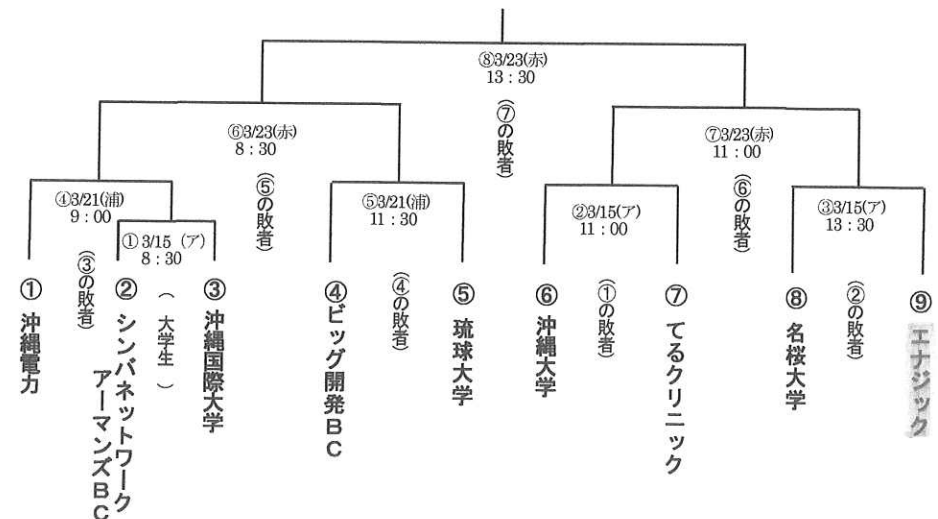


第 38 回石川逢篤杯争奪硬式野球大会実施要項

1. 大会名称 ; 第 38 回石川逢篤杯争奪硬式野球大会
2. 主催 ; J A B A 沖縄県硬式野球連盟
3. 協賛 ; 沖縄電力株式会社 株式会社エナジック
4. 協力 ; 整形外科てるクリニック、有限会社ビッグ開発、シンバネットワーク
5. 後援 ; 琉球新報社、沖縄タイムス社、毎日新聞那覇支局、琉球放送株式会社、株式会社沖縄テレビ、琉球朝日放送株式会社
6. 抽選会 ; 令和 2 年 2 月 6 日(木)
※前回優勝、準優勝チームをシードとし、残りは本部抽選とする
7. 期 日 ; 令和 2 年 3 月 15 日(日)、21 日(土)、23 日(月)
8. 会 場 ; アトムホームスタジアム宜野湾、ANA BALL PARK 浦添
ONNA 赤間ボールパーク
9. 参加チーム ; 沖縄電力、てるクリニック、エナジック、ビッグ開発ベースボールクラブ
シンバネットワークアーマーズベースボールクラブ
沖縄大学、名桜大学、琉球大学、沖縄国際大学
10. 試合方法 ; トーナメント方式
11. 開会式 ; 開会式は開催しない
12. 審判員 ; J A B A 沖縄県硬式野球連盟審判部
13. 大会参加費 ;
14. 閉会式 ; 最終日終了後直ちに行う
15. 表彰内容 ; (1)団体表彰
①優勝チーム・・・・・・優勝杯、賞状、盾
②準優勝チーム・・・・・・賞状、盾
(2)個人表彰
①殊勲賞(優勝チームから 1 名)
②敢闘賞(準優勝チームから 1 名)
③首位打者賞(準決勝・決勝の 6 打席 4 打数以上から 1 名)
※決勝進出チームを対象とする。

16. 大会規約 ;
 - (1)本大会は、2020 年公認野球規則並びに第 37 回石川逢篤杯争奪硬式野球大会特別規程によって行う。
 - (2)試合出場チームの代表者は本部備え付けのオーダー用紙に記入(選手名・出身校にふりがなを記載)し監督がサインの上、前試合 5 回終了時に提出し、担当審判員立会いのもとで、拳をもって攻守を決定する。(1 試合目チームは試合開始時刻 5 0 分前とする)
 - (3)試合前のシートノックは 7 分間とする。時間のない時は、これを短縮または省略して、直ちに試合を開始する。
 - (4)ベンチは組合せの若番チームを一塁側とする。
ベンチ入場者は選手 2 5 名、監督、コーチ、マネージャーの 5 名以内とチーム代表者 1 名(登録された者)を認める。通訳、トレーナー、マスコットも入場できる。
 - (5)本大会のコールドゲームは得点差において、4 回半または 5 回以降 1 0 点差、6 回半または 7 回以降 7 点差以上とする。
また、日没、降雨その他による試合続行不能の場合は、6 回半または 7 回以降をもってコールドゲームとする。なお、規定回数に達しない場合には次試合に先立って特別継続試合を行う。
 - (6)延長戦は 9 回を終え、両チームの得点が等しい場合、「タイ・ブレイク」を適用する。
「タイブレイク」は 0 アウト走者 1、2 塁の状態から行う。打者は前回正規に打撃を完了した打者の次の打順のものとする。この場合の走者は打者の前の打順のものが 1 塁走者、1 塁走者の前の打順のものが 2 塁走者となる。代打、代走は認められる。
 - (7)試合のスピードアップを図るため、「2020 年度スピードアップ・マナーアップ要綱」によって行う。

【大会組合せ】



※ ベンチは組合せ左側を一塁側 ※ () は球場係チーム
 ※ アはアトムホームスタジアム宜野湾、浦は ANA BALL PARK 浦添、赤は ONNA 赤間ボールパーク
 ※ 事務局連絡先 ; 中村 PHS ; 070-5819-0579